

箱根組ニュース

第312号 2018年12月号

編集発行人 戸丸悟

箱根組は自然を大切にします！
各自保険に入つて山に登りましょう！

弘沢の滝側からアップローチした馬頭刈山は手ごたえ十分、秋の一日をたっぷり堪能した。

11月10日(土)、JR新宿駅6時46分発のホリデー快速あきがわ1号武蔵五日市行きに乗車。拝島で奥多摩行きと切り離された電車は武蔵五日市駅に7時55分着。降り立ったのは西川、奥村、有倉、神山、川名夫人、戸丸の6名。

駅前でバス停1番乗り場に並ぼうとすると、すでに大行列。天気も良く紅葉狩りに出かける人が多いのだろう。バスは急行都民の森行き。バス会社の係の人が人数を数えている。臨時車両を何台出すか調べているようだ。

8時10分発のバスは結局4台連なつて出発した。急行なのでほとんどのバス停は通過だ。最初の停車は我々の降りる本宿役場前下車。

8時27分、本宿役場前下車。東京都西多摩郡檜原村の役場の前だ。

バスはすぐ前の突き当りを左に三頭山方面の都民の森に向かった。その先は奥多摩湖沿いに山梨県大月方面につながっている。

突き当り正面、山のとっぺんあたりは朝もやが腫れて紅葉が日に照らされて青空に輝いていた。

車道架かる橋を渡り、岩と水のきれいな川を越えた突きあたりを我々は右に行く。右の角には橋本旅館という古い旅館が建っている。昔の宿場町のその風情だ。自転車を楽しんでいる人もいる。手打ち蕎麦深山の看板がある。右に曲がるとやはり色づいた山が朝もやを晴らしながら迎えてくれている。

8時35分、右に春日神社。中本宿バス停通過。左側には横川観光というタクシー会社がある。そして高畑商店の手前には秋川消防署檜原出張所。

8時55分、右側に橋が現れる。旧道のようなのでバス通りを離れてこれを入つてゆく。右側に檜原村立檜原中学校だ。地元の方が草刈りをしているので話しかけると、学校の校庭などの草刈りをボランティアでやっているとのことだった。ここで各々ストレッチをするがこの方が話好きであまり体操もできな



かった。しかし、子供が減って学校の広い校庭も草ぼうぼうで管理が大変なようだ。目の前のお店は昔床屋さんだった。今はやめているとの事。可愛い犬が西川さんのポケットのパンを狙っていた。9時5分再出発。5分ほどでバス通りに戻る。結果、払沢の滝の入り口を迂回した形になった。

左側には立派な和風作りの建物がある。どうやら図書館のようだ。右には総合運動場。そして檜原小学校だ。大岳山方面の山並みが美しい。左側川に向こうに太田さんより82円三角のツリー切手30枚分いただきました。

切手残数	収入	28975 円
82円切手	繰越金	370 円
40円切手	支出	
131枚	印刷費	1000 円
	コピー代	400 円
	現在高	27945 円

右に茅倉の滝。細く流れる姿はなかなか美しい。9時20分、この先行き止まりの看板しかないが、こ

を右に鋭角に曲がる。ヤマツプによるとここが登山口への道だ。これでは一般の人は登山口とはわからない。

緩やかな坂道を登ってゆく。ここは檜原村茅倉。

9時25分、左、集落の中へ入ってゆく。キウイの棚がある。柚子が見事になっている。少し先、小さな道が交差していて登山道が良くわからない。右方向に進むとヤマツプが違くと反応している。いったん戻ると、近くにいた婦人がその道を登って行くんですよと教えてくれた。

小さな家の横に山道が付いている。ここから尾根に道が向かっているのだ。ヤマツプとご婦人のおかげで分かりにくい登山口を発見した。

9時30分、登り始める。竹林が混合する急な自然林をじわじわと登ってゆく。

10時、千足バス停からの合流点に到着。小休止。

ここからは杉の植林地の中の急な道を登ってゆく。11時、足元に笹が目立つ

12月16日(日)は天覧山(197m)に登り、飯能河原で芋煮パーティーです。

らくだコース 歩行2時間半

飯能駅から歩いて天覧山に登り、下山後、飯能河原で芋煮パーティーです。

※お弁当は要りません。●参加者で芋煮の材料を分担。持参するものをお知らせください。

(こんにやく、うどん、里芋、長ネギ、しめじ、舞茸、焼き豆腐、ごぼう、牛肉、麺つゆ)

※焚火の材料(紙類や燃やせるもののある方は持参ください。

○持ち物 飲料水、ポットにお湯、食器、箸、非常食、雨具、傘、カップ、タオル、着替え、ヘッドランプ(予備電池)、地図、筆記用具、救急薬品、(痛み止めスプレーなど)、健康保険証、ビニール袋、ちり紙(ロールペーパー)、予備靴紐、ライター、マッチ、ナイフ、ホイッスル、磁石、他

●申し込みは12月14日(金)までに

集合 12月16日(日)

西武池袋駅 8時05分発
快速急行三峰口行き(前から3両目車内)

◎途中駅発
石神井公園 8:17 ひばりが丘 8:22
所沢 8:31 小手指 8:36 入間市 8:44

飯能駅 8:51 着

●交通費 池袋～飯能(片道470円)

●お申し込み・お問い合わせ

Tel・Fax/ 03-3521-6898 戸丸

戸丸携帯 090-4541-7066

携帯メール: satorutomaru@gmail.com

メール: tomarusatoru@hotmail.com

箱根組ホームページ

http://www.geocities.jp/hakonegumi1991/

てきて植生が変わった。

11時半、左方向の大岳山からつながる尾根に到着。右の鶴脚山に向かう。

11時40分、鶴脚山(916m)着。落ち葉を踏みながらかなり下ってゆく。見上げると紅葉が美しい。

11時52分、また植林地になる。右に泉沢方面への道を分ける。

12時5分、右に和田向バス停への道を分ける。このあたりのウルシなどの木々が美しい。ツキノワグマ目撃情報



張り付けられている。

12時15分、馬頭刈山(884m)着。それほど広くない山頂だが何人かが休憩していた。ゆつくりと昼食。ビール

で乾杯し、持参のお惣菜やおでんで盛り上がる。

1時40分、下山開始。黄色く色づいたちよつと急な自然林を降りる。少し曇ってきたが遠くを眺めながら下りて行くのはいい気持ちだ。ハゼの葉だろうか良い色だ。ガマズミの葉は赤紫になり実は真つ赤だ。真つ赤なカエデはやはり一番だ。

高明山の位置がわからなかったが、少し下って2時10分、高明神社跡に到着。山の奥高いところに昔は立派な神社があったようだ。真つ赤な青木の実がきれいだ。

2時44分、高明神社の大きな鳥居を通過。2時47分、分岐。左軍道への道。右は荷田子バス停方面。右に下りて行く。急な下りが続く。

3時半、登山道の吊り橋の下に広い車道が現れる。計画ではあと30分ほど山道を進む予定だったが、大分疲れてきているのでここからは車道歩行に変更。橋の手前を左に下りると車道に出られた。右方向に進み、数分歩くと左に曲がる。また左に行くと左側民家の前に野菜の

無人販売所がある。

大根や柚子、サトイモ、ジャガイモなどがある。全部100円。

無人だと思っていたら奥様が出てきた、ご主人も。初めてお店を出してみたいらしい。大根と大きな柚子を買ったら柚子をもう一個おまけしてくれた。すべて買占めて足りない物はまた追加で出してもらった。

奥様はすぐ後にバス停近くまで追いかけてきて皆に飴を持ってきてくれた。完売してとてもうれしかったのだろう。柚子の食べ方を教えてもらったのであとで家でやってみた。スライスして砂糖漬けにするだけだがさっぱりしてとても美味しかった。

乙津橋を渡り、バス通り手前のトイレで身支度を整える。荷田子のバス停から武蔵五日市駅に着くと以前に行った

武蔵五日市駅に着くと以前に行った居酒屋に向かう。5分ほどバス通りを戻った左側にある店だ。すでに数人の山のグループが打ち上げ中だった。我々も座敷に上がり生ビールで乾杯しおいしいおつまみでゆつくりする。ラーメンが食べたいという人がいて仕上げはラーメンと焼きそば。ラーメン談議も盛り上がる。

満足の秋の一日でした。

